

CREEK & RIVER SHANGHAI

日本と中国出版社の商談を約 80 件設定 ～ 『北京ブックフェア 2012』 の会場で ～

コンテンツの企画制作プロデュース事業、クリエイター・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川 幸広)の上海現地法人 CREEK & RIVER SHANGHAI Co.,Ltd (本社:上海市静安区、董事長:井川 幸広 以下 C&R 上海)は、8月29日より北京にて開催される、『北京国際図書博覧会(北京ブックフェア 2012)』に、書籍や雑誌等の出版物著作権代理を行なうエージェンシーとして出展いたします。C&R 上海は3年連続での出展となります。

本年度19回目の開催となる北京ブックフェアは、来場者数も約20万人規模と、知的好奇心の高まりとともに出版文化がより一層の盛り上がりを見せる中国において、大きな注目を集めるイベントとなっております。日本の出版物に対する人気は漫画、雑誌、書籍等を中心に年々高まりを見せており、本年の当イベントでは、海外出版社エリアにおいて、約120の日本出版社の参加が予定されています。

当社とC&R上海は、当イベントに日本の出版社よりお預かりした約600の出版物を持ちこみ、併せて約80件の日本・中国の出版社との商談機会を設定いたしました。昨年1年間で日本の出版物を中国や台湾で300冊を成約した実績や、本年4月に開設した北京営業所の活動から、日本と中国での出版社のネットワークが昨年より強固になった結果、商談数は昨年に比べて大幅に増加しております。

また、本年1月に当社が翻訳出版権を扱うこととなった、東野圭吾氏のベストセラー小説「真夏の方程式」が今月末に、中国の出版社 天津聚石文華図書销售有限公司より、発行されることが決まりました。

C&R上海は2010年3月に設立し、日中の出版権を仲介する出版エージェンシー事業や、クリエイティブ関連業務において日系企業の各種サポートを行なっております。中国において出版事業への取組を検討する日本の出版社のニーズに応え、常時2,000件以上の出版オーダーに対応するなど、業容を拡大しております。日本の出版物の中国への輸出規模は、年間1,200冊とされており(*1)、C&R上海は、中国における今年の成約冊数は年間全取引の約2割のシェアに達する見込みです。

8月15日～21日まで中国 上海にて開催の『上海ブックフェア 2012』においては、唯一の日系出版権代理を行なうエージェンシーとして出展し、日本書籍の著作権のPRを展開しております。北京ブックフェアが出版社等による商取引中心であるのに対し、一般来場者によるエンターテインメントイベントとしての要素の強い上海ブックフェアに対しても、日本の出版物の著作権取引拡大のため、積極的に営業活動を展開しております。

『北京ブックフェア 2012』にお越しの際には、C&R上海のブース(案内板表記:創河(上海)商務信息咨询有限公司)に、どうぞお立ち寄りください。

(出展場所 … 国際展示エリア:E2. H02)

(*1) 中国国家新聞出版総署 「2009年全国新聞出版業基本状況」より

◆ 北京国際図書博覧会(北京ブックフェア 2012) 開催概要

- ・ 名 称 : 北京国際図書博覧会(北京ブックフェア 2012)
- ・ 会 期 : 2011年8月29日(水)~9月2日(日)
- ・ 会 場 : 中国国際展覽中心(新館) 北京市順義区天竺裕翔路 88 号
- ・ 主 催 : 新聞出版総署、国務院新聞事務室、教育部、科学技術部、文化部、北京市人民政府、中国出版協会、中国作家協会
- ・ 規 模 : 来場予想数:約 20 万人 出展企業数:国内外約 2,000 社

◆ C&R 上海 概要

商号:創河(上海)商務信息咨询有限公司(CREEK & RIVER SHANGHAI Co.,Ltd.)

所在地:上海市静安区愚园路 172 号 環球世界大厦 29F

代表者:董事長 井川 幸広

設立年月:2010年3月

◆ 株式会社クリーク・アンド・リバー社 概要

本 社:東京都千代田区麴町2-10-9 C&R グループビル

設 立:1990年3月

代 表 者:代表取締役社長 井川 幸広

事業内容:クリエイティブに特化したエージェント、プロデュース、
アウトソーシング、教育、出版、著作権及びコンテンツの管理・流通

URL: <http://www.cri.co.jp>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社

経営企画部 榎渕 稔樹 Toshiki.kashibuchi@hq.cri.co.jp

TEL : 03-4550-0008 FAX : 03-4550-0018 URL : <http://www.cri.co.jp>